

「しごと」分野
政策
7

地域を結ぶ社会基盤の整備促進

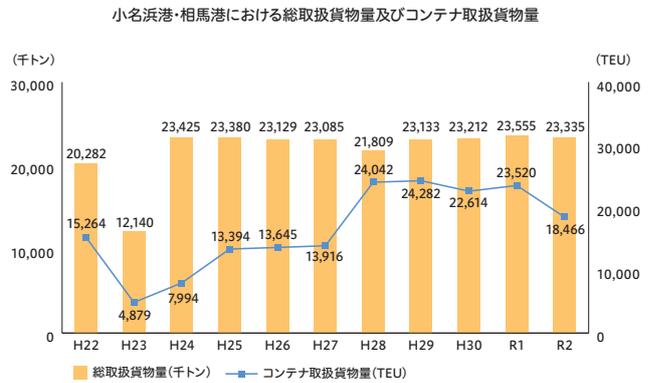
本県の社会基盤の整備については、ふくしま復興再生道路を始めとした復興の基盤となる道路整備を引き続き進めていくとともに、災害時における交通体系の強化や観光振興、県内連携強化に向けた、基盤となる道路ネットワークの確保を進めていく必要があります。

また、福島空港の国内外のチャーター便誘致や国内定期路線の利用促進など、利用者数の増加を図るとともに、小名浜港・相馬港の取扱貨物量増加に向けたポートセールス活動を継続的に実施するほか、外航クルーズ船の誘致などにより物流・観光における取組強化が必要です。

さらに、地域の課題を解決し、地域活性化を図るための基盤として、5Gを始めとした携帯電話基地局や光ファイバなどのデジタルインフラを着実に整備していく必要があります。

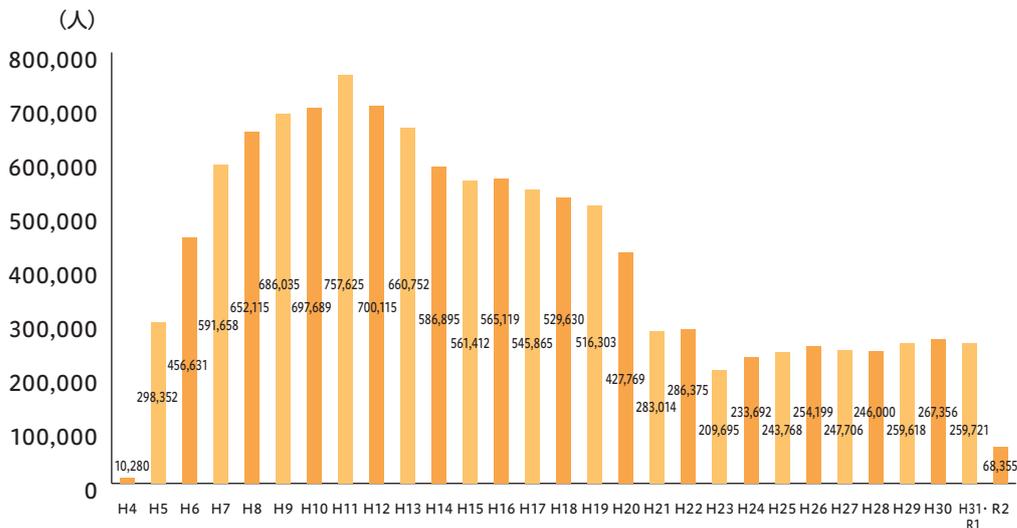


ふくしま復興再生道路（小名浜道路）



出典：県小名浜港湾建設事務所「小名浜港統計年報」、
県相馬港湾建設事務所「相馬港統計年報」

福島空港利用者数



出典：県空港交流課調べ

施策

1

基盤となる道路ネットワークの整備

多極分散型の県土構造を結び、東日本大震災からの復興、物流や交流促進の基盤となる幹線道路や地域連携道路の整備を進め、災害に強く信頼性の高い広域的な道路ネットワークの構築を推進します。



【主な取組】

①基幹的な道路の整備に関する取組

国道4号や常磐自動車道、磐越自動車道の4車線化などを促進するとともに、会津縦貫道や国道289号などの幹線道路の整備を推進し、県土の連携軸を強化します。

②地域連携道路等の整備に関する取組

隣接する地域相互の連携強化や産業活動を支えるため、さらに、災害に強く信頼性の高い道路網を構築するため、地域連携道路等の整備を推進します。

③ふくしま復興再生道路の整備に関する取組

避難解除区域等の復旧・復興、住民の帰還の促進を図るとともに、地域の持続可能な発展を促すため、避難解除区域等と周辺の主要都市等を結ぶ幹線道路の整備を推進します。

④避難地域12市町村内の道路整備に関する取組

特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づく道路や、福島イノベーション・コースト構想関連施設へのアクセス道路など12市町村内の道路整備を推進します。

施策

2

港湾の整備促進や福島空港の利活用促進による国際競争力を持った物流拠点等の形成

小名浜港や相馬港の国際物流ターミナルの整備や脱炭素社会に向けたカーボンニュートラルポート形成の推進、積極的なポートセールス活動、福島空港の利活用促進により、国際競争力を持った物流拠点や利便性の向上を図ります。



【主な取組】

①ポートセールス活動に関する取組

小名浜港・相馬港のポートセールス活動を行います。

②小名浜港の整備に関する取組

小名浜港東港地区国際物流ターミナルなど、小名浜港の整備を推進します。

③相馬港の整備に関する取組

相馬港3号ふ頭地区国際物流ターミナルなど、相馬港の整備を推進します。

④福島空港の利活用促進に関する取組

福島空港の国内・国際定期路線、チャーター便の利用促進を図るとともに、空港のにぎわい創出や防災・減災機能の強化などに取り組みます。

施策

3

情報基盤の充実による住みやすい環境づくり

携帯電話等のエリア整備に向けた支援により住みやすい環境整備に取り組みます。



【主な取組】

①条件不利地域における携帯電話等のエリア整備に関する取組

地理的に条件不利な地域において、携帯電話等のサービスエリアの拡大を推進します。

基本指標（成果指標）

< 政策 7 >

地域を結ぶ社会基盤の整備促進

七つの地域の主要都市間の平均所要時間	< 現況値 > < 目標値 >	86 分 ↑ 82 分	(R2 年度) (R12 年度)
--------------------	--------------------	-----------------------	---------------------

< 施策 >

基盤となる道路ネットワークの整備

30 分以内にインターチェンジにアクセスできる市町村数	< 現況値 > < 目標値 >	51 市町村 ↑ 53 市町村	(R2 年度) (R12 年度)
-----------------------------	--------------------	---------------------------	---------------------

港湾の整備促進や福島空港の利活用促進による国際競争力を持った物流拠点等の形成

福島空港利用者数	< 現況値 > < 目標値 >	68 千人 ↑ 283 千人	(R2 年度) (R12 年度)
福島空港定期路線数	< 現況値 > < 目標値 >	2 路線 ↑ 6 路線	(R2 年度) (R12 年度)
小名浜港・相馬港の年間総貨物取扱量	< 現況値 > < 目標値 >	23,335 千ト ↑ 28,600 千ト	(R2 年) (R12 年)
小名浜港・相馬港の年間コンテナ貨物取扱量	< 現況値 > < 目標値 >	18,466 TEU ↑ 26,500 TEU	(R2 年) (R12 年)

情報基盤の充実による住みやすい環境づくり

携帯電話人口カバー率	< 現況値 > < 目標値 >	99.94% ↑ 99.99 %	(R3 年度) (R12 年度)
------------	--------------------	----------------------------	---------------------

補完指標

(指標名)	(現況値)	(目標値)
◆ 「地域を結ぶ社会基盤の整備促進」 関連		
・交通ネットワークや情報基盤が十分に整備された地域に住んでいると回答した県民の割合（意識調査）	R3 年度 35.0% ※速報値	R12 年度 66.0% 以上